

【消費生活の窓口から】

高齢者の窒息事故にご注意を！

～お正月の餅による窒息に気をつけましょう！～

「誤嚥等の不慮の窒息」による事故は、高齢者の「不慮の事故」の中で最も死亡者数が多く、このうち約半数を「気道閉塞を生じた食品の誤嚥」が占めています。特にお正月（年始）は餅による窒息事故が多発するため、注意が必要です。加齢と共にかむ力や飲み込む力が弱くなり、食品による窒息事故のリスクは高まります。高齢者の方本人だけでなく、家族の方など周りの方も一緒に注意し、事故を防止することが大切です。

【アドバイス】

- ◆餅は調理の段階で、食べやすい大きさに小さく切っておきましょう。
- ◆餅を食べる前に、先にお茶や汁物を飲んで喉を潤しておきましょう。
- ◆餅はよくかんで、唾液とよく混ぜ合わせてから飲み込みましょう。
- ◆万が一、窒息事故が起きてしまった場合は、救急へ通報（１１９番）を行い、速やかに異物除去の応急手当を行いましょう。

※詳しくは、消費者庁ホームページ「[御注意ください、高齢者の窒息事故！－お正月の餅の窒息に注意－（PDF）](#)」、

「[みんなで防ごう高齢者の事故！－冬はお餅の窒息事故、入浴中の溺水事故が起きやすい季節です－（PDF）](#)」をご覧ください。

※ご相談・お問い合わせ先

中山町消費生活相談窓口（住民税務課 住民G内） ☎ 6 6 2 - 2 5 9 3